

＜対象：保護者及び学校評議員＞

平成29年度 岐阜県立飛騨高山高等学校
生徒及び保護者及び学校評議員を対象とするアンケート票

対象：各クラス10名＋学校評議員5名＝265名
 回収率：263／265＝約99.3％
 評価欄：上段＝人数 下段＝％
 四捨五入の関係で合計が100%にならないことがある。
 無回答の箇所があり、合計が263でない場合がある。

A	よくあてはまる
B	ややあてはまる
C	あまりあてはまらない
D	まったくあてはまらない
E	わからない

通 番		項 目	A	B	C	D	E
教育方針・学校経営	1	学校の教育方針である『『快活』『友愛』『創造』を校訓とし、心身ともに健やかで、より豊かな人間性と『生きる力』を備えた生徒の育成を目指す』に共感できる。	118	126	5	1	13
			93%		2%		5%
	2	学校は、教育目標である「社会への貢献や地域の発展に寄与できる人材育成を目指し、一般教養及び専門的な知識や技術を身に付けさせるとともに、創造性にあふれ、明朗快活で心豊かな人間性を養う」よう努めている。	113	131	5	0	14
			93%		2%		5%
教育方針・学校経営	3	子どもはよるこんで学校に行っている。	160	86	9	1	7
			94%		4%		2%
	4	単に学力だけでなく、健全な身体、豊かな心も含めた人間を育成しようとする校風が感じられる。	130	115	6	2	10
			93%		3%		4%
家庭との連携	5	学校の教育方針や指導の内容を保護者に分かりやすく伝えている。	77	149	25	3	9
			86%		11%		3%
	6	学校からの連絡文書等は、保護者に確実に届けられている。	100	90	52	9	8
			73%		24%		3%
	7	学校は、保護者が授業や学校行事等を参観する機会等をよく設けている。	107	124	19	1	12
			88%		8%		5%
	8	学校は、保護者の悩みや相談に適切に対応している。	80	120	17	2	36
		78%		7%		14%	
家庭との連携	9	学校は、ホームページ等を用いて、保護者へ様々な情報を速やかに伝えている。	92	110	18	7	35
			77%		10%		13%
	10	学校は、育友会や部活動後援会等の関係団体の徴収金について、その予算や決算、経費の執行内容を詳細に公表している。	137	96	10	2	18
		89%		5%		6%	
家庭との連携	11	一斉配信メールサービスは有効に活用されている。	175	63	10	4	7
			92%		5%		3%
	12	教職員は、生徒の個人情報を適切に管理している。	148	83	4	0	28
			88%		2%		10%
教職員	13	学校を訪問したり、電話したりしたときの教職員の対応(明るい挨拶や丁寧な話し方)が適切である。	148	96	7	1	11
			93%		3%		4%
	14	教職員は学校経営や教育活動に熱心に取り組み、魅力ある学校づくりの意気込みが感じられる。	122	119	10	0	12
			92%		4%		5%
教職員	15	教員は授業をとおして、学力が向上するように指導している。	116	117	11	0	18
			89%		4%		7%
学習指導	16	学校は、選択授業や少人数授業を行い、生徒の理解を高めようと努力している。	113	111	11	0	27
			85%		4%		10%
学習指導	17	授業をとおして一人一人の能力に応じた指導を行っている。	87	114	13	1	43
			78%		5%		17%

通 番		項 目	A	B	C	D	E	
生徒指導	18	学校は、高校生としてのマナーや社会規範を身に付けさせるための指導を行っている。	114	134	6	1	8	
			95%		3%		3%	
	19	学校は、高校生としてふさわしい服装、頭髪等の指導を行っている。	138	106	8	1	6	
			93%		3%		3%	
	20	学校では教育相談係が個々の生徒に対して適切な指導を行っている。	107	117	10	1	26	
			86%		4%		10%	
21	学校は、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	85	114	12	0	51		
		76%		5%		18%		
22	学校は、体罰の防止に努めている。	98	108	5	1	47		
		78%		2%		19%		
進路指導	23	学校は、進路説明会等、保護者が必要とする進路情報を提供する場を設けている。	123	111	9	1	19	
			89%		4%		7%	
24	学校は、生徒の進路希望に沿った適切なアドバイスをしている。	123	110	11	1	18		
		89%		5%		6%		
安全指導 健康管	25	学校は生徒の安全・衛生面に配慮し、交通事故や痴漢防止等の安全指導を行っている。	111	118	6	1	27	
			87%		3%		10%	
26	地震や台風等の場合の対応について、生徒や保護者に対策マニュアルが知らされている。	129	111	8	1	14		
		91%		3%		4%		
学校行事	27	学校は、外部講師の講演や様々な体験を積むなど、授業以外の学習の機会を多く設けている。	125	110	13	0	15	
			89%		5%		6%	
	28	学校は、子どもの成長の糧となるような学校行事を行っている。	120	122	12	0	9	
			92%		5%		3%	
	29	学校では、部活動が活発に行われている。	167	85	6	1	3	
			96%		3%		1%	
30	学校の施設・設備は、学習環境の面でほぼ満足できる。	110	126	14	1	12		
		90%		6%		5%		
31	学校は、ボランティア活動の大切さを教えると同時にその機会を提供している。	90	119	17	1	36		
		79%		7%		14%		
学校独自項目	A	32	学校では、キャンパスや学科をこえた交流(学習・行事・部活動)が活発に行われている。	116	119	8	1	17
				90%		3%		7%
	33	学校では、携帯電話やインターネット使用上の注意やマナーの指導が行われている。	111	110	11	2	29	
			84%		5%		10%	
	34	子どもは、インターンシップ(職場体験)や進路に関する学習等を意欲的に行い、主体的に進路について考えている。	112	120	13	0	18	
			88%		5%		7%	
B	35	学校では、進学・就職指導、資格取得や検定合格に向けての指導に熱心である。	127	115	5	1	14	
			92%		2%		5%	
	36	学校では、他者を思いやり、感謝の気持ちを育てる教育が行われている。	110	123	10	1	19	
89%			4%		7%			
37	隣同士またはグループでの意見交流や、仲間の意見を聞いて考え合う授業をとおして、自主的・主体的に学ぶことができている。	104	117	9	1	32		
		84%		4%		12%		

平成29年度 岐阜県立飛騨高山高等学校 全日制 アンケート結果

保護者及び学校評議員（7月実施）

各項目について、A～Eの該当する覧に○印をつけてください。

- A よくあてはまる
- B ややあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D まったくあてはまらない
- E わからない

対象数	回収数	回収率
265	263	99.3%

※A Bを肯定的評価、C Dを否定的評価とする。番号は、本年度の質問項目の番号である。

<肯定的評価A Bの上位項目> 95%以上の項目

番号	項 目	本年度	昨年度
29	学校では、部活動が活発に行われている。	96%	94%
18	学校は、高校生としてのマナーや社会規範を身に付けさせるための指導を行っている。	95%	93%
3	子どもはよろこんで学校に行っている。	94%	97%
1	学校の教育方針である「『快活』『友愛』『創造』を校訓とし、心身ともに健やかで、より豊かな人間性と『生きる力』を備えた生徒の育成を目指す」に共感できる。	93%	95%

・本年度、肯定的評価が90%を超えた項目は、15項目あった。昨年度、肯定的評価が90%を超えた項目は、13項目であった。

<否定的評価C Dの上位項目>

番号	項 目	本年度	昨年度
6	学校からの連絡文書等は、保護者（地域）に確実に届けられている。	24%	20%
5	学校の教育方針や指導の内容を保護者に分かりやすく伝えている。	11%	10%
9	学校は、ホームページ等を用いて、保護者（地域）へ様々な情報を速やかに伝えている。	10%	8%
7	学校は、保護者が授業や学校行事等を参観する機会等をよく設けている。	8%	9%

・昨年度、33番「学校では、携帯電話やインターネット使用上の注意やマナーの指導が行われている。」の否定的評価が10%あった。

<否定的評価上位項目>には入らなかったが、肯定的評価A Bの比較的低い（80%未満の）項目

	項 目	本年度	昨年度
6	学校からの連絡文書等は、保護者に確実に届けられている。	73%	79%
21	学校は、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	76%	75%
9	学校は、ホームページ等を用いて、保護者へ様々な情報を速やかに伝えている。	77%	74%
8	学校は、保護者の悩みや相談に適切に対応している。	78%	76%
17	授業をとおして一人一人の能力に応じた指導を行っている。	78%	81%
22	学校は、体罰の防止に努めている。	78%	76%
31	学校は、ボランティア活動の大切さを教えると同時にその機会を提供している。	79%	78%

・本年度は、肯定的評価の比較的低い（80%未満）項目は、上記の7項目、昨年度は6項目であった。
 ・17番、21番、22番は、「E わからない」の答えが17%以上ある。